

平成26年第7回真室川町教育委員会会議録

平成26年12月15日(月)午後3時30分より、真室川町中央公民館において平成26年第7回真室川町教育委員会を開催した。

- 1.出席委員
- | | |
|-----|--------|
| 委員長 | 土田 稔 |
| 委員 | 遠田 且子 |
| 委員 | 沓澤 力 |
| 委員 | 佐藤 奈津紀 |
| 教育長 | 新田 隆治 |
- 2.事務局出席者
- | | |
|-------------|-------|
| 教育課長 | 八鍬 重一 |
| 総務管理・学校教育担当 | |
| 課長補佐 | 佐藤 洋子 |
| 生涯学習・スポーツ担当 | |
| 課長補佐 | 庄司 利彦 |

3.会議案件

- 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長事務報告について
日程第3 報告
日程第4 議案第45号
委員長の選任について
日程第5 議案第46号
平成27年度教育予算案の原案について
日程第6 その他
日程第7 閉会

4.会議の経過

土田委員長 ただ今の出席委員は5名です。定足数に達しておりますので、ただ今より平成26年第7回真室川町教育委員会を開催します。本日の案件は、日程第1から日程第7までとなっております。まず初めに、日程第1「前回会議録の承認について」を議題にいたします。事務局より何かございますか。

教育課長 (一部訂正等について依頼)

土田委員長 その他に何かございますか。無ければ、前回会議録について承認することに異議ありませんか。

一同 異議なし。

土田委員長 異議なしということですので、前回会議録については承認されました。続きまして、日程第2「教育長事務報告について」を議題にいたします。事務局より説明願います。

佐藤補佐 (総務管理・学校教育担当の事務報告及び予定を一括で説明)

庄司補佐 (生涯学習・スポーツ担当の事務報告及び予定を一括で説明)

土田委員長 教育長から何かございますか。
教育長 (教員人事異動ヒアリング日程・全日本中学校スキ－運営等について報告)

土田委員長 それでは、日程第2「教育長事務報告について」は以上とします。続いて日程第3「報告」に移ります。事務局から何かございますか。
教育課長 (学校給食事案・課制条例等について報告)

土田委員長 廃校となった教育施設の利活用を検討する際には、これまでは企画課が管轄でしたが、今後は総務課となるのですか。
教育長 はい。企画課業務の一部が総務課へ移管されることから、平成27年度からは総務課で行われる予定です。

土田委員長 他に何かございますか。無ければ、日程第3「報告」については以上とします。続きまして、日程第4議案第45号「委員長の選任について」を議題にいたします。事務局よりお願いします。
教育課長 慣例に従いまして、これより議長を教育長にお願いいたします。
教育長 真室川町教育委員会会議規則に従い、進行いたします。立候補もしくは推薦される方はいらっしゃいますか。
遠田委員 土田前委員長を推薦いたします。
教育長 遠田委員より土田前委員長の推薦がありましたが、いかがでしょうか。
一同 異議なし。
教育長 異議なしとのことで、土田前委員長の再任といたします。委員長より再任にあたりご挨拶をお願いします。
土田委員長 (挨拶)
それでは進行いたします。続きまして、日程第5議案第46号「平成27年度教育予算案の原案について」を議題にいたします。事務局より説明をお願いします。
教育課長 (資料に基づき、教育予算案の内容について説明)

土田委員長 ただ今の説明について、何か質問等ございませんか。
遠田委員 町図書室について、本の配置スペースが狭いことから、今以上本を増やして配置することが難しい状況にあります。そのため、中央公民館全体の造りを考慮し、配置場所の増加を希望します。
教育課長 時間・費用がかかることのため、早期に出来ることから取り組んでいきます。
沓澤委員 真中グラウンド補修の時期はいつ頃になりますか。
教育課長 時期は今後検討していく予定です。
沓澤委員 グラウンドは長期間使用することとなるため、十分検討した上で補修の実施をお願いします。
佐藤委員 解読した新田家文書は、どのような形で保存されるのですか。
教育課長 活字にし、冊子として保存します。

土田委員長 放課後児童クラブ等については福祉課で予算要求されるのですか。
教育課長 はい。福祉課が要求しております。
土田委員長 「ふるさとの日」について、新庄市やあさひ小での「教育の日」の取
組みなどがありますが、創設へ向けて、関係者の感触はどうですか。
教育課長 ふるさと教育なり郷土学習は生涯学習・学校教育担当ともに重要なテ
ーマであり、町民全体の取組みとして広げられる可能性があると思いま
す。予算的な問題は少なく提唱的な取組みとなるでしょうが、シンボル
イベントとしての「子ども伝承祭」の日程固定が課題の一つと思います。

土田委員長 「ふるさとの日」創設は、大変意義あることだと思いますので、総合教
育会議の場などで話題とし、もう少し議論を進めていただきたいです。
教育長 菊池先生からの直接の提案なので、受け止めていかなければなら
ないと思っています。冠イベントという方法もありますし、伝承にかかわら
ず、自然やふるさと学習を進める取組み方法もあると思います。

土田委員長 学習支援員の人員を削減し、その分地域支援コーディネーターの人員
を増加させる目的は何ですか。
教育課長 学習支援員を地域支援コーディネーターとして雇用することで、学習
支援員の業務である「学習支援・図書支援」に加えて、「地域連携」も進
めたいと考えています。そのためには、個々の技術や技量を充実させる
ことがまず必要です。

土田委員長 これまでコーディネーターを何年も設置してきましたが、機能してい
ないのが実態だと思います。機能させていくために全校に配置して柔軟
に対応しながら目指すゴールに近づきたいという趣旨ですね。
教育長 活用可能である制度を利用しながら、さらに地域との連携を深めてい
きたいと考えています。

遠田委員 機構改革にあたり、様々な課が関わって協力して事業を実施していく
機会が出てくると思うので、総合教育会議において取組方法について十
分に検討を行っていただきたいです。また、町のスロガンとして「1
人1学習1スポーツ1ボランティア」がありますが、例えば、ふるさと
学習の取組みに町民も関わっていくなど、スロガンを達成するために
町民参加の機会をさらに提供していくことが大切だと思います。

教育長 そのような内容については生涯学習基本方針にも掲載されているので
すが、町民向けにPRなく実施されていることも多い現状にあります。
今後は担当課ごとで意識して実施していくことが重要だと思います。

遠田委員 今後事業を実施するなかで、浸透していくことを期待しています。
土田委員長 その他何かございますか。
教育長 (役場耐震化計画について説明)
土田委員長 その他何かございますか。無ければ、日程第5議案第46号「平成
27年度教育予算案の原案について」は以上とします。続きまして、日

程第6「その他」について何かございますか。

佐藤補佐 (資料に基づき、教育委員会新制度について説明)

土田委員長 現在ほどの程度調整が進行しているのですか。

佐藤補佐 条例改正案作成の段階です。

土田委員長 その他に何かございますか。無ければ、以上をもちまして、平成26年第7回真室川町教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

- 同 ありがとうございます。